

1 単元 「冬休みの計画を立てよう」

2 指導観

- 新型コロナウイルス感染症拡大を契機とした働き方、学び方の多様化などにより、リモートワークやオンライン授業のための環境整備が急速に進んだ。通勤や勤務などの時間の有効活用ができるなどの利点がある一方で、画面を通じた情報のみによるコミュニケーション不足を感じる声も少なくない。

本単元は、級友と冬休みに遊びに行く相談をする活動を通して、お互いの希望する場所や行動、自身の予定をもとに、相手の予定や興味に関する質問や、相手の発話の内容から関連する質問を考えながらやり取りを継続させることをねらいとしている。学習内容としては、疑問詞+不定詞の用法や活用、第2文型の用法、第4文型の用法、相手の発言に応じた受け答えや会話の促進の方法、関連した質問の活用などがある。本単元の学習を通して生徒は、冬休みに遊びに行く計画を立てるという目的について、級友とやり取りを継続することができる。したがって本単元は、相手の発言に対して、関連した質問を重ねたり、自身の考えを伝えたりしながら即興的なやり取りする力を養えるという点で大変意義深い。

○

個人情報保護のため、  
生徒観は省略しています。

3 目標

- 疑問詞+不定詞の用法や使用場面を把握し、それらを用いて、冬休みの予定について自身の意見を述べたり、相手に質問したりすることができる。
- 級友と冬休みの予定を計画するうえで、お互いの希望や都合を調整するために、相手に質問したり、相手の発話に応じて自分の意見を述べたりすることができる。
- 級友と冬休みの予定を計画するうえで、お互いの都合を考えながら話し合いをしようとしている。

4 計画 (10時間)

知：知識・技能 思：思考・判断・表現 態：主体的に学習に取り組む態度

次	配時	学習活動・内容	帯活動	評価の観点
一	3	1 各言語材料の用法を確認し、使用場面を捉える。 (1) 第2文型 (look, sound) (2) 第4文型 (show, give) (3) 疑問詞+不定詞	やり取りの段階を踏まえた Small Talk	知：各言語材料の用法、活用場面を把握することができる。
二	3	2 様々な場面を設定し、第一次の言語材料を使用した、対話活動をおこなう。【本時 3/3】		思：各言語材料を活用し、やり取りを展開することができる。
三	3	3 本単元の課題を確認し、やり取りを実践する。 (1) パフォーマンス課題を把握し、やり取りに必要な要素について話し合う。 (2) お互いの希望や都合を調整しながら、冬休みの予定を立てる。		思：冬休みの計画を立てるために整理した項目をもとに級友とお互いの都合や希望についてやり取りすることができる。
四	1	4 冬休みの予定を立てるやり取りの活動を振り返る。		態：本題材の成果と課題から、次の学習へ結びつけようとしている。

5 本時 第4校時 計画 第二次の3 2年1組教室にて

(1) 主眼

○ 無人島から脱出する方法について、班員とやり取りする活動を通して、自分の意見を述べたり、相手に関連する質問をしたりしながら、対話を継続することができる。

(2) 準備

①Small Talk ワークシート ②学習プリント ③informationカード ④振り返りシート

(3) 過程

学習活動・内容	準備	手だて(○)と評価(◇)	形態	配時
Small Talk (トピックは生徒が決める)	①	○ やり取りを継続させる工夫に気付かせるために、一ペアがやり取りをしている間、残りの二人にやり取りで効果的だった点を記入するよう指示する。	小集団	10
1 本時のめあてを確認し、学習の見通しを持つ。 ・疑問詞＋不定詞の使用場面	②	○ 本単元で学習した表現を、本時の課題につなげさせるために、本単元で学習した表現を使用した発問をする。	一斉	5
Today' s Goal 無人島から全員で脱出する方法を話し合おう。				
2 話題の流れを想定し、必要な表現を確認する。 ・方法を訪ねる表現 ・身の回りのものに使われる表現	③	○ やり取りの話題を明確にさせるために、やり取りで必要な表現について問う。	一斉	10
3 班でお互いに持っている情報を聞き出しながら、無人島から脱出する方法についてやり取りをおこなう。 ・やり取りを継続させるための方略 ・相手の発話を受けて関連する質問をすることの有用性		○ 会話を関連付けて継続させるには、相手の発話を受けて質問を重ねることが有効であることに気づかせるため、課題解決のためのやりとりの展開を記述するように促す。	小集団 ↓ 一斉	20
4 本時を振り返り、次の活動へ向けた改善点を把握する。 ・相手をよく知るための方略の必要性	④	○ 自身の対話の目的を明確にさせるために、班で出たアイデアから一つを選択させ、その理由を問う。 ◇ やり取りを継続するために、問い返しや、疑問詞＋不定詞の活用などの、必要な要素を記述することができたか。 <様相観察, 学習プリント分析>	個 ↓ 一斉	10